

# 防爆同時通話携帯型無線機

AHV-401SF



本質安全防爆構造の型式検定取得

◎ガス蒸気防爆検定 対象ガス 2G2

爆発性ガスの発生場所での使用が可能です

◎1mW の送信出力

電気回路や設備にほとんど悪影響を与えません

◎連続送受信

ハンドフリー同時通話で作業が行えます

システム全員で作業連絡の同時会話を行います

- 受信・連続送受信の切替えが簡単に出来ます
- 音声回路にコンパンダを採用しておりクリアな通信です
- チャンネル変更はディップロータリースイッチで簡単
- ケースはポリカーポネイト樹脂で衝撃にも強いです
- ヘッドセットとイヤホンで電話のような同時通話です

## AHV-401SF

本質安全防爆構造携帯無線機

シンワ無線機販売株式会社

送信出力	1mW +20 -50%
送信時間制限	無し 連続した同時通話方式
通信方式	複信又は半複信方式
発振方式	水晶発振により制御する周波数シンセサイザ方式
通信の内容	音声帯域内の通信
チャンネル間隔	12.5KHz (6.25KHz インターリブ時)
電波形式	F3E (FM)
送受信周波数	送信 413.7 ~414.14375MHz
	受信 454.05~454.19375MHz
チャンネル数	送信 72 チャンネルの中の 1 チャンネル
	受信 24 チャンネルの中の 1 チャンネル
トーン周波数	連続トーン付加方式 77.0Hz 又は 88.5Hz
受信周波数切替の方式	ディップロータリースイッチによる手動切替方式
チャンネル設定方法	本体電池装着面にあるロータリースイッチで簡単切替
チャンネル設定正誤	本体前面から ピー音がすれば良好(1 秒間)
受信方式	ダブルスーパーヘテロダイン方式
基準感度	2 $\mu$ V 以上
受信音声出力	2mW 以上 (300 $\Omega$ 負荷にて)
音声回路	コンパンダの採用で雑音の少ないクリアな通話
振 動	上下、左右などの基準方法で振動を加え規定の動作で異常のないこと
衝 撃	基準方法で落下させ規定の動作で異常の無いこと
連続動作	通常の使用状態で 8 時間動作させた時異常の無いこと
温 度	-10 $^{\circ}$ C~+40 $^{\circ}$ Cの規定で異常ないこと
湿 度	95%の湿度(+35 $^{\circ}$ Cにおける相対湿度規定)
電源電圧	Ni-Cd 電池パック 出力電圧 2.5V 400mAh
電池パック	ZG-65 型 安全保持抵抗内臓
消費電流	待受時 約 80mA
	受信時 約 100mAh
	送受信時 約 110mAh
電源電圧低下アラーム	イヤホンに間欠アラーム音を出力
アンテナ	ZA-130 型 ホイツプ 全長約 175mm
	ZA-131 型 ヘリカル 全長約 62.5mm
外形寸法	63mm(幅) × 105mm(高さ) × 28mm(厚さ)
重 量	本体(Ni-Cd 電池パック含む)約 240g 皮ケース約 50g
防爆構造及び対象ガス	本質安全防爆構造 2G2
型式検定合格証番号	第 52636 号
AHV-401SF と組合せ主装置(親機)	AFV-401SC(2ch 用) AFV-401SH(4ch 用) AFV-401SD(4~8ch 用)